

島根あさひ社会復帰センター運営事業におけるモニタリング結果表(平成28年度)

1 各運営業務の履行状況

モニタリング 対象業務の区分		結果(要求水準未達事案)の概要
共通		各種システムへの誤入力など
維持管理		該当なし
運営業務	総務	領置物品の破損など
	収容関連サービス	食事の遅配など
	警備	該当なし
	作業	該当なし
	教育	教育プログラムの一部未実施
	医療	健康診断の疎漏
	分類事務支援	該当なし

2 違約金の対象となる事実

該当なし

3 功績のあった事実

熊本震災における救援支援, 矯正広報・地域支援事業の実施, センター内建築物等に対する追加設備投資など

4 全体的な傾向

事業契約書に基づく改善勧告を要するような要求水準等未達事案はなく, 減額ポイント計上に至った事実の多くは, 業務の疎漏によるものであった。ただし, 要求水準未達状態の回復が速やかに行われているため, 実害は生じていない。

また, 功績事実としては, 熊本震災救援職員の派遣支援やセンター内建築物等に対する追加設備投資を行うなど, 要求水準等に定める範囲の業務について, 特に優れた業務遂行を行うなどの貢献があった。

全体としては適切な事業運営がなされているものと評価できる。